本誌はホームページでもご覧になれます。　URL http://www.sapporo-shakyo.or.jp/

やさしい街

発行・編集
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
2016年
3月 No.212

白石区 札幌市立北都中学校福祉体験学習

実際に障がいのある方やその支援をしている方を講師に招き、教科書だけではわからない部分を体感しています。「自分にできることは何だろう、と考えるきっかけになった」といった生徒の声が届けられました。

西区 札幌市立西野中学校で見守りサポーター養成研修

中学生でも、自分の家の近くに住む高齢の方などを見守ることができることを理解してもらいました。中学生も、地域の一員として活躍できるのです。「挨拶をとおして、お元気か確認していきたい」「地域の役に立ちたい」といった感想をいただきました。

子どもたちにも伝えたい！

小学生や中学生にも「ふくし」を身近に感じてほしいと、社会福祉協議会では、授業の一コマをいただいて研修や体験を実施しています。

今月の主な記事

保養センター駒岡がリニューアルオープンします……2・3
あなたも見守り応援隊！……4・5
寄付者の思い……6
老人福祉センターの連携事業……7
ヘルパーかわら版／元気のレシピ……8・9
総合センター／情報センター……10
市民後見人第1号誕生／除雪にご協力いただきました……11
ご寄付ありがとうございました／さっぽろ地域福祉検定…12

赤い羽根共同募金の助成金を
受けて発行しています

**毎月3日は、隣近所で気にかける
見守り・訪問の日**

【やさしさっぽろメンバーズ（賛助会員）の募集】
札幌市社会福祉協議会では賛助会員を募集しています。いただいた会費は、札幌市の地域福祉を推進する貴重な財源となります。
地域福祉のサポーターとして、お互いに支え合う街づくりの実現のため、ご協力をお願いいたします。
個人（1口）1,000円　団体（1口）10,000円　問い合わせ先　総務課（電話 614-3344）

みんなの笑顔がつながる施設

札幌市保養センター
駒岡

札幌市保養センター駒岡
4/1（金）リニューアルオープン

札幌市社会福祉協議会が指定管理者として選定されました！

特　徴　札幌市郊外に位置し緑豊かな自然に囲まれ、高齢者や障がい者の方々をはじめ、誰もがくつろげる保養センターです。

介護のプロが常駐

ケアマネ、介護福祉士、ヘルパー２級の介護専門資格者が常駐していますので、高齢の方や障がいの方など、介護や相談等を必要とする際にも安心して利用いただけるセンターです。
また、入浴等の介助が必要な方へはヘルパー等の派遣も可能です。（有料）

全館バリアフリー

客室や浴室を始め全館バリアフリーで、介護が必要な方が気兼ねなく入浴できる入浴専用室なども備えています。入浴などに介護が必要な方のためのプランを実施します。
全館様々なところに福祉用具を設置しており、貸し出しや体験もできます。

魅力ある講座開催

ヨガやあへあほ体操などの健康づくり講座や切り紙や陶芸などの生きがいづくり講座、土日には写真や料理の講座など様々な魅力ある講座を開催いたしております。

恵まれた自然環境

センターのある札幌市南区は、豊かな自然に恵まれた地域。ウォーキングやバードウオッチングなど、センターを拠点にしながら健康づくりや散策を堪能できます。

地域の素材を生かした美味しい料理

地元の野菜を使った料理や、地域の方と共同開発した料理など、飽きない美味しいお料理の開発に力を注いでいます。

地域との連携

近隣農家で採れた農産物を販売する朝市の開催など、地域と連携した取り組みもセンターの魅力です。

宿　泊

【料　金】

	宿泊料（1泊2食付）
60歳以上等	5,700円～
大　人	6,300円～
小学生	5,600円～

※上記料金に1,300円プラスで2名様以上から札幌市内無料送迎付きの季節限定膳プランもございます。
※幼児の方向けのお食事もご用意いたしております。
（布団や作務衣が必要な場合は実費となります）
※11月～4月は暖房料が別途かかります。（60歳以上等260円、大人・小学生310円）

※写真はイメージです

利用時間	客室設備品	食事部屋
・チェックイン／アウト（13時／10時） ・夕食（17時30分～20時） ・朝食（ 7時～ 9時） ・入浴（13時～23時、6時～9時）	・作務衣 ・バスタオル ・フェイスタオル ・歯ブラシセット	基本的には朝・夕食ともに１階レストランになります。ただし身体的理由等による場合は客室、団体様の場合は夕食のみ館内の宴会場を利用いただけます。

区社協・事業所等連絡先（中央区）　○中央区社協　281-6113　○中央ヘルパーセンター・あんしん24中央　272-8480
○総合支援センターえがお　231-3294　○訪問看護ステーションあんしん　208-3511　○中央相談センター　272-3294
○中央区第1地域包括支援センター　209-2939　○介護予防センター大通公園　271-1294
○中央調査センター　280-7801　○ナイトケアセンター　208-3800　○中央老人福祉センター　614-1001

日帰り

【料　金】

	休憩料※1	部屋の利用加算（1室）
60歳以上等	620円	1,050円（3時間まで） 2,100円（6時間まで）
大　人	930円	
小学生	620円	
団体2時間休憩（※2）	310円	1,050円

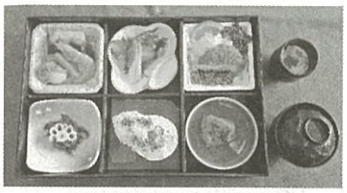
（※1）入浴のみの利用は60歳以上等310円、大人420円、小学生310円となります。
（※2）20名以上の団体で2時間以内の利用が対象。

【利用時間】・入浴：10時～20時
・宴会：10時～16時（夜宴会ご希望の方はお問い合わせ下さい。）

【食　事】

団体で日帰り研修会などを開催する場合、下記の食事を用意できます。（事前予約）

御　膳	季節限定	3,000円
	和食・洋食	1,700円
弁　当	特選幕の内	1,000円
	幕の内	850円



※写真はイメージです。

予約受付開始!!

3月31日（木）迄ハガキにて予約受付いたします！（消印有効）
ハガキに以下の必要事項をご記入の上、送付して下さい。

必要事項	① 宿泊または日帰り	④ 郵便番号・住所
	② 利用日と宿泊日数	⑤ 氏名（フリガナ）
	③ 利用人数	⑥ 電話番号（自宅・携帯）
送付先	札幌市社会福祉協議会駒岡受付係 〒060-0042　中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター3F	

※ ハガキ到着後予約担当より折り返し電話します。
ハガキ郵送10日後までに確認の連絡がない場合は問い合わせ先まで連絡下さい。
※ 消印日の早い順より優先して受付いたします。
消印日が同日で予約が重複した場合は抽選で決定いたします。
※ その他プラン等の料金詳細は札幌市社会福祉協議会ホームページをご覧下さい。
※ 4/1からは583-8553のお電話にてご予約を承ります。

お問い合わせ先（平日9時～17時まで）
札幌市社会福祉協議会駒岡受付係
〒060-0042　札幌市中央区大通西19丁目1-1　札幌市社会福祉総合センター3階
TEL：080-5839-1751　または 080-5839-1752（※4/1からは583-8553）　E-mail：komaoka@sapporo-shakyo.or.jp

広告

区社協・事業所等連絡先（北区）○北区社協　757-2482
○北ヘルパーセンター・あんしん24北　726-7810　○北相談センター　717-3294　○北区第1地域包括支援センター　700-2939
○北区第2地域包括支援センター　736-4165　○北区第3地域包括支援センター　214-1422
○介護予防センター新道南　707-4129　○北調査センター　708-5512　○屯田西老人デイサービスセンター　773-4171

あなたも見守り応援隊！

高齢になっても、障がいがあっても住み慣れた街で暮らしたい。安心できる街で子育てをしたい。多くの人が願う「安心して暮らせる街」を実現するための一つの取組みとして、札幌市社会福祉協議会では「お互いに支え合う関係づくり」を進めています。その活動の第一歩が見守り活動です。

「今日も元気な姿を見ることができた」と気に掛けることが、実はとても大切なことなのです。そして、皆さんの周りでも、そうした活動に取り組み始めている人・団体が、少しずつ、そして着実に増えてきています。

様々な組織、企業が見守りを始めています！

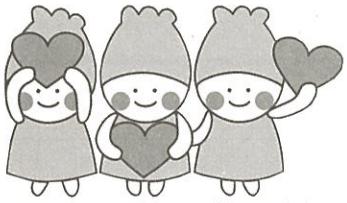
札幌市と「見守り協定」を締結している企業があります。それぞれの業務の中で係る主に高齢の方に対して、訪問時などに「お元気かどうか」を確認し、ちょっとした異変を見逃さないよう企業として取り組んでいるのです。そうした企業はもちろんのこと、日々の生活の中で「異変に気付く」機会がある様々な団体が一堂に会し、互いの活動を知り、協力しあえる体制を作っていくことを目指しているのが『地域見守りネットワーク推進会議』です。今年度は2回実施し、実際に西区八軒中央地区をモデルに、地区福まちと企業の担当者とが今後の見守り活動の連携に向け、話し合う場を設けました。
今後、各区においてこうした取り組みを進めていく予定です。

地域見守りネットワーク推進会議構成団体（敬称略）

○地域関係団体：地区福祉のまち推進センター、地区民生委員児童委員協議会
○公的機関：北海道警察本部、札幌市消防局、札幌市保健福祉局、札幌市都市局
○関係団体：日本賃貸住宅管理協会北海道支部、北海道マンション管理組合連合会、地域包括支援センター、障がい者相談支援事業所
○民間事業者：生活協同組合コープさっぽろ、株式会社エンパイアー、札幌ヤクルト販売株式会社、道新札幌八日会、明治安田生命保険相互会社札幌支社、株式会社セブン-イレブン・ジャパン

まずは「気づき、気にかける」ことから。あなたもすぐに見守りサポーター！

「見守り活動」は決して特別な、難しいことではありません。日常生活の延長線上で、「あれ？いつもと違うかな？」と気づき、気にかけていくことです。その気づきが、時には「孤立死」を防ぐことにもなります。心配な方を放っておかない。孤立させない。そのためには、皆さん一人ひとりの、ちょっとした気配りが大きな力となります。



見守り・訪問活動イメージキャラクター
“まもりん”

市・区社会福祉協議会では、自分の周りにいる人たちに目を向け、見守っていこうとする方を「見守りサポーター」として増やしていきたいと考えています。そして、「見守りサポーター」の役割や、どのようなことに気を付けるのかなどを学ぶ講座を実施しています。ご要望があれば、皆様の街へ、学校へ、会社へ職員がお伺いいたします。これまでに「サポーター」となってくださった方は8,212人になります。（平成28年1月末現在）目指せ、10,000人！を合言葉に取組をすすめていきます。

広告

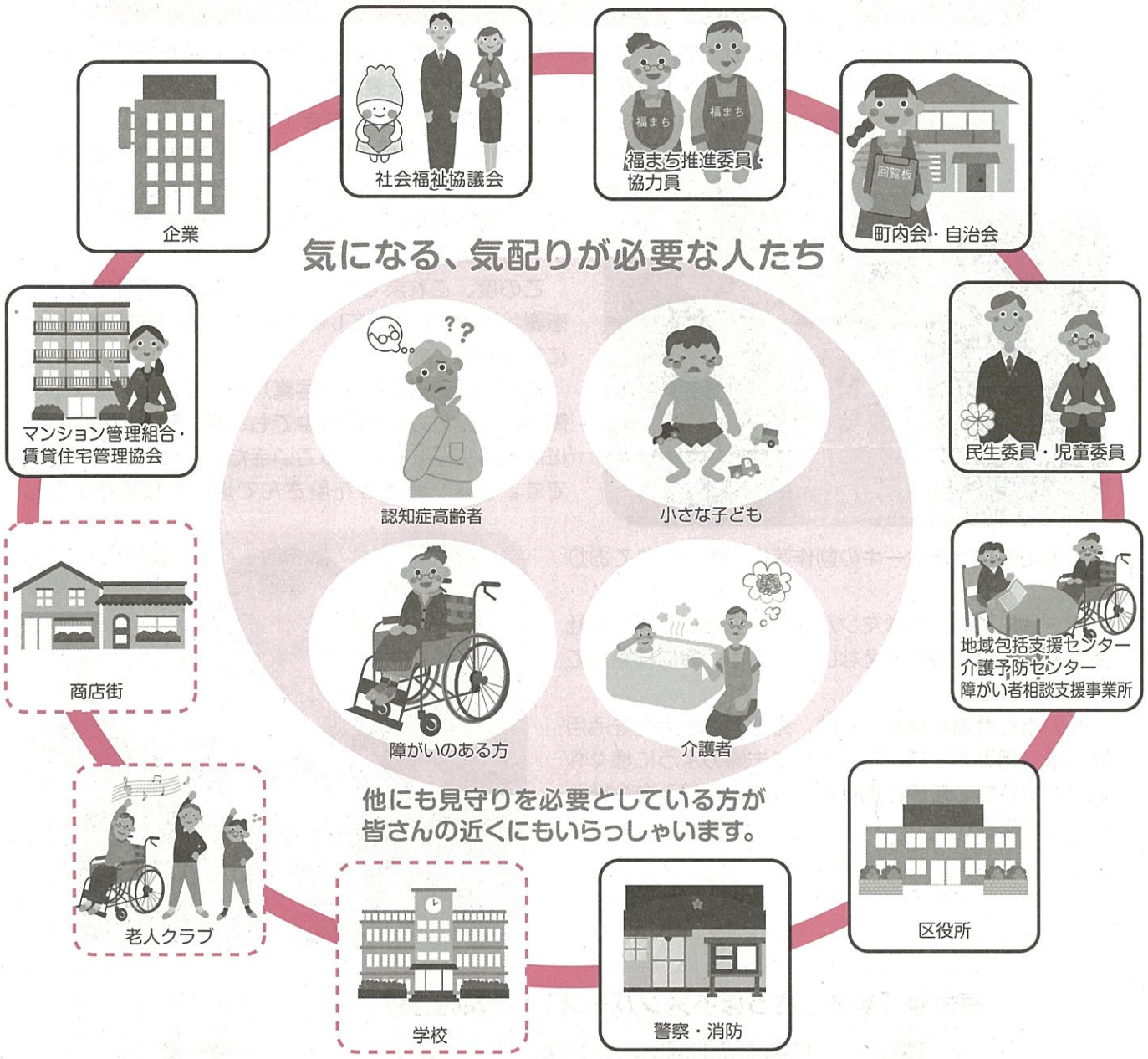
DCMホーマック福祉サポートショップ
はぁ～とふるの森
見て 触れて 試して
毎日が展示場
介護保険による福祉用具の販売・レンタル、手すり・バリアフリーなど住宅改修
※障がい者手帳による日常生活用具給付事業も対応いたします。

●営業時間/年中無休（元日を除く）あさ9:00～よる9:00
札幌地区
西岡店 豊平区西岡1条8丁目8番1号 (011)858-1717
発寒追分通店 西区発寒9条14丁目516番地210号 (011)669-3605
厚別東店 厚別区厚別東5条1丁目2番10号 (011)809-5008
旭川地区 宮前店　函館地区 石川店　帯広地区 音更店

DCM Homac
DCMホーマック

区社協・事業所等連絡先（東区）　○東区社協　741-6440　○東ヘルパーセンター・あんしん24東　753-4270
○東相談センター　751-3294　○東区第1地域包括支援センター　711-4165
○東区第3地域包括支援センター　722-4165　○介護予防センター北栄　751-1294
○東調査センター　733-1376　○東老人福祉センター　741-1000

広がる見守り活動の輪 ～この輪に皆さんも加わりませんか～



地域見守りサポーター養成講座に係るお問合せは、地域福祉係（電話614−3344）か各区社会福祉協議会まで、お寄せください！

広告

介護付有料老人ホーム
Villa Flora
ヴィラフローラ南円山

入居者募集中
ロビー中央には暖かも
夫婦部屋の一例
外観

Thanks 10th Anniversary
おかげさまで10周年。
皆様に選ばれる理由があります。

2015年2月リニューアルオープン
開設10周年を迎え、入居者様により安心・安全・快適にお過ごしいただくため、全面的な改修工事を行いました。

夫婦部屋を6室増床
● 全居室へ冷房設備の設置
● 共用部・居室の装いを一新
● 共用部の家具、調度品の入替

見学は随時受付けております。お気軽にお問い合わせください。

① 入居一時金プラン
入居一時金お支払い後は、月額利用料のみでサービスをご利用いただけます。
入居にかかる費用 〈入居一時金〉480万円～1680万円（終身利用権方式）
※入居一時金の返還制度有

② 家賃プラン NEW!!
入居一時金がなく、毎月の家賃と月額使用料でサービスをご利用いただけます。
入居にかかる費用 〈家賃〉月/4.5万円～15.6万円
〈敷金〉20万円～40万円

月額利用料 ●管理費（生活サービス費、水道光熱費、他）:115,000円～180,000円※管理費一部前払いによる割引制度有 ●食費（1日3食、30日分）:45,000円※内訳:朝食500円、昼食300円、夕食700円。回数によって1か月のご利用金額が変わります。※介護保険自己負担費用・暖房費別途※金額は階層・部屋のタイプによって異なります。

選ばれる理由
医療サービス ● 看護師が365日24時間サポート ● 協力医療機関等が全面的に支援
○医療法人崇生会 宮の森記念病院（脳神経外科 他）
○医療法人北志会 札幌ライラック病院（内科・消化器内科 他）
○医療法人社団土田病院（外科、内科 他）
○医療法人社団手稲イースト歯科（歯科、口腔ケア）
介護サービス 入居者3名に対して職員1名の24時間対応 専門スタッフによる機能訓練により、身体機能の低下を予防します。

【概要】■事業主体者名:㈱ヴィラ ■類型:介護付有料老人ホーム（一般型特定施設入居者生活介護） ■入居資格:60歳以上で自立・要支援・要介護の方 ■居室数:146室（1人部屋134室、2人部屋12室） ■募集室数:30室 ■交通アクセス:（バス）地下鉄円山公園駅発、福山公園線（円13）またはロープウェイ線（循環円10、循環円11）→南8西25 バス停下車 徒歩1分（80m）（車）地下鉄円山公園駅より車5分 ■居住の権利形式:利用権方式 ■利用料の支払い方式:入居一時金方式または月払い方式 ■職員体制 3:1以上 ■入居時にかかる費用:入居一時金または敷金 ■入居金の返還制度:あり（7年以内）

問合せ ヴィラフローラ南円山 TEL011-562-7272 Fax011-562-4000
北海道指定介護保険特定施設 〒064-0808 札幌市中央区南8条西26丁目1-1 HP: http://www.villa-f.com

区社協・事業所等連絡先（白石区） ○白石区社協 861-3700
○白石・厚別・清田ヘルパーセンター 896-9610 ○白石老人福祉センター 851-1551
○白石・厚別・清田相談センター 801-3294 ○白石・厚別・清田調査センター 801-3623

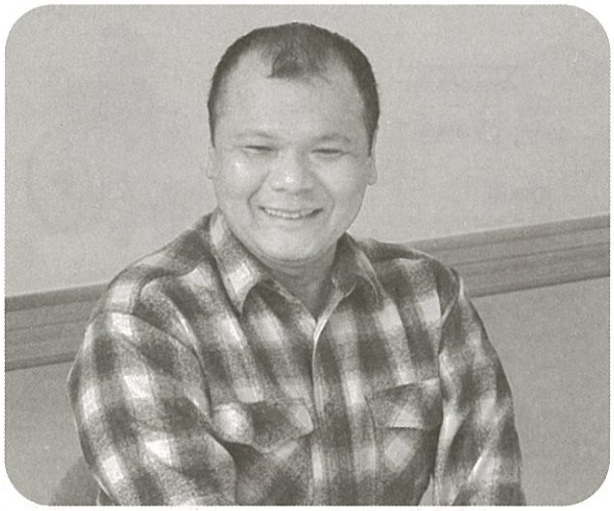
寄付者の思いと社会貢献の取り組み

札幌市社会福祉協議会へ寄付していただいている方々は、様々な思いを持って寄付していただいております。今回はその一例として「フラワーショップ花れん」の花田さんご夫妻の思いや社会貢献の取り組みについてご紹介させていただきます。

「フラワーショップ花れん」の花田さんご夫妻の思いは、障がい者のために役立ててもらいたいというもので、平成22年度から継続的に売上の一部を寄付いただいております。

この度、これまでの5年間の継続的な寄付に対して感謝状をお渡しさせていただきました。(左写真。店内にて撮影)

ご主人の花田さん（下写真）は、ご自身の経験から障がい者のためにという中でも、特に障がい者の就労に関する支援に役に立っていきたいとの思いもお持ちです。また、最近は花屋さんで培った技術を生かして、果物で作ったケーキの創作等にも着手されております。



現在は、このようなマンパワーを活かして新たな社会貢献の取り組みを行えないか当会と一緒に検討しているところです。

札幌市社会福祉協議会では、寄付や賛助会費を活用する取り組みの中で、花田さんご夫婦のように様々な思いをお持ちの皆様と地域をつなぐ取り組みを今後も行っていきます。

寄付や「やさしさっぽろメンバーズ」（賛助会員）

に関するお問い合わせは

総務課総務企画係　**電話　614-3343**

広告

区社協・事業所等連絡先（厚別区）○厚別区社協　895-2483
○白石・厚別・清田ヘルパーセンター　896-9610　○白石・厚別・清田相談センター　801-3294
○白石・厚別・清田調査センター　801-3623　○厚別老人福祉センター　892-2211

札幌市社協の老人福祉センターは連携しています!!

平成26年4月に3団体合併が完了し3年目を迎えようとしています。各老人福祉センターでは、区社協、地域包括支援センター等と協力しながら、現在様々な連携事業を行っております。今後も、老人福祉センターで培ってきた地域との信頼関係と、これまでプロフェッショナルな立場で地域福祉を推進してきた、区社協や地域包括支援センター等の活動との融合を進め、さらに開かれた施設づくりを目指してまいります！

主な連携事業として

★「はじめてみようボランティア」

～中央老人福祉センター～

中央区社会福祉協議会職員から、「初心者ボランティアについて」の講話を行い、ご利用者様の皆様と一緒に楽しんでいただけるボランティアを募集しました。

★「包括サン出前相談会」

～東老人福祉センター～

以前から関心の高かった「介護・福祉・医療」等に関し、相談ブースを設け、東区第3地域包括支援センター職員により対応していただきました。定期的に開催しています。

★「あつまーるボランティア教室及び周知キャンペーン」

～豊平老人福祉センター～

ボランティア活動紹介・活動者の発掘・促進のための教室と周知キャンペーンを開催しました。豊平区社会福祉協議会、豊平区第1地域包括支援センター、豊平区ボランティア連絡会などと合併前から先駆けて試行的に実施してきました。

★「全市初！老人福祉センターで高齢者サロン開設」

～厚別老人福祉センター～

2014年に3団体統合し、新社協がスタートしましたが、当センターでは、この年6月にふれあい・いきいきサロン「さわやかサロン」が発足され、高齢者の交流の場として利用されてます。

★「お気軽講座」

～白石老人福祉センター～

白石区介護予防センター本通との連携により、すこやか倶楽部の紹介と簡単な脳トレや介護予防体操を行いました。

★「地域見守りサポーター養成講座」

～西老人福祉センター　他～

より多くの方が、地域で見守りができる社会を目指し、講座を実施しました。

主な活動風景写真

広告

税理士法人
札幌中央会計

公認会計士 税理士	川崎毅一郎	税理士	梅津　太
公認会計士 税理士	水野　克也	税理士	松尾もえ子
公認会計士	桶谷　洋幸	税理士	佐々木一男
税理士	竹谷　展由	税理士	片岡　雅彦

〒060-0005　札幌市中央区北5条西6丁目2番地2
札幌センタービル24階
TEL(011)231-6118／FAX(011)231-6540

区社協・事業所等連絡先（豊平区）　○豊平区社協　815-2940　○豊平ヘルパーセンター　837-3171
○豊平相談センター　837-3294　○豊平区第1地域包括支援センター　841-4165　○介護予防センター美園　817-1294
○豊平調査センター　837-3301　○豊平老人福祉センター　811-5201

おまっとさん！ ヘルパーかわら版

札幌市社会福祉協議会のヘルパーセンターは、介護保険法における訪問介護や、障害者総合支援法におけるホームヘルパーの派遣を行っています。「ヘルパーかわら版」では、ホームヘルパーの奮闘ぶりをご紹介していきます。

70代お一人暮らしの女性のお宅での活動です。

薬剤師が訪問をして薬カレンダーにセットした薬を手渡して飲んでいただくのがヘルパーの活動内容にはあります。

利用者さんから「下痢気味なので頓服の下痢止めも欲しい」と言われました。確認すると、薬カレンダーにはいつもと違う薬もあったため、下痢止めの服薬確認と合わせてセンターに連絡をしました。

連絡を受けたセンターは、すぐに担当ケアマネジャーに確認。担当ケアマネジャーは薬の変更等も聞いていなく薬剤師に問い合わせをしてくれました。結果、下痢止めは服薬して構わないとの確認が取れ、追加になった薬には、毎日貼り替えが必要な気管支や認知症の貼り薬が処方されていることが分かりました。

ケアマネジャーから「ヘルパーさんからの情報がなければ薬の追加のことは分からない話でした。近々訪問して、薬のことを確認相談してきます。ありがとうございました」とお礼の言葉をいただきました。あわせて、「ご本人の状態を的確に教えてくれたので、下痢止め服薬の判断も行いやすかったと薬剤師からも話がありました」とケアマネジャーから教えてもらいました。

～あるセンターの「嬉シート」より～

薬の飲み間違いは、思いもよらない体調不良につながりかねません。また、新しい薬の処方は、本人の身体状態の変化の確認や今後の治療方針、ケア方針にもつながる大切なことです。

薬の大切さを理解し、少しの疑問でも医療職に確認をとることは必要なことです。

的確に本人の様子をセンターに伝え指示を仰いだこと、連絡を受けたセンターは即確認行動をとったこと、利用者を取り巻くチームの連携プレイが、質の高い利用者支援につながっていく秘訣ですね。

広告

シニアライフ相談サロンは、
シニアの様々な困り事をワンストップで解決します!!

創成川沿い二条市場北隣

高齢者住宅への住み替え　引越・不要品処分　不動産処分
身元保証・後見人　遺言・相続　葬儀・永代供養墓
シニアライフカウンセラー　イベント・セミナー

・大通駅34番出口から徒歩4分
・バスセンター前駅1番出口から徒歩4分

札幌高齢者住まいのサポートセンター
無料相談

NPO法人 札幌高齢者住まいのサポートセンター
〒060-0052 札幌市中央区南2条東1丁目1-11 第3泊ビル1F・シニアライフ相談サロン
TEL 011-200-0747・011-252-7677　FAX 011-351-2611
代表携帯 090-3456-3333
URL：http://sumai-sapo.org/　http://sapporo-happyend.org/
シニアライフ相談サロン 10:00～18:00（日曜・祝日・年末年始はお休み）　電話受付 9:00～21:00

区社協・事業所等連絡先（清田区）　○清田区社協　889-2491
○白石・厚別・清田ヘルパーセンター　896-9610　○清田老人福祉センター　885-8500
○白石・厚別・清田相談センター　801-3294　○白石・厚別・清田調査センター　801-3623

「元気のレシピ」

全国で710万人！ご存知ですか？認知症サポーター

厚生労働省は2017年度末までに、認知症の人と家族への応援者（認知症サポーター）を全国で800万人養成することで、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

札幌市で約6万人！あなたも認知症サポーターに！（27年12月31日現在）

認知症は高齢者だけの病気ではありません。誰にでも起こりうる脳の病気です。

札幌市では、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのために、認知症サポーターを養成しています。

認知症サポーター養成講座は、自治会や町内会等の地域で活動する組織や企業、学校教育の一環として小・中学校や高等学校でも開催されています。

認知症サポーターとは？

「認知症サポーター養成講座」で認知症について学び、正しい知識を持って、認知症の方やそのご家族を地域や職場で見守り、支える人をいいます。

認知症サポーターには認知症を支援する印として、「オレンジリング」が渡されます。

認知症サポーターの印
オレンジリング

認知症サポーター養成講座とは？

認知症について学ぶ講座（90分程度）です。開催する場合は、札幌市が養成した講師「キャラバン・メイト」を無料で派遣します。

平成27年11月10日

コープさっぽろの店長を対象に、北区第2地域包括支援センターが講座を開催しました。

平成27年12月10日

札幌北斗高等学校の介護専攻科の3年生を対象に、東区第1地域包括支援センターが講座を開催しました。

●認知症サポーター養成講座の申込み先は？

■10人以上の団体（地域・職場・学校等）の場合

「札幌市認知症サポーター養成講座講師派遣依頼書」に必要事項を記載し、札幌市介護保険課へお申し込みください。

講師調整等の関係上、講座開催希望の1ヵ月以上前までにお申し込みください。

詳細は札幌市ホームページ『札幌市認知症ナビ』をご覧ください。＊申込様式もダウンロードできます。

ホームページ：https://www.city.sapporo.jp/kaigo/k100citizen/k165ninchisyo_navi.html

■個人・少数の場合

札幌市社会福祉協議会ボランティア活動センター（中央区大通西19丁目1番1号札幌市社会福祉総合センター4階）で年7回開催しています。詳細はホームページまたは電話でご確認ください。

ホームページ：http://www.sapporo-shakyo.or.jp/volunteer_labo/schedule/

電話（623−4000）（本誌11Pにも記載）

【札幌市認知症サポーター養成講座に関するお問い合わせ先】
札幌市保健福祉局高齢保健福祉部介護保険課
住所：中央区北1条西2丁目　TEL：211-2547　FAX：218-5117　Eメール：ninchishoshien@city.sapporo.jp

広告

高齢者の安心づくり、しあわせづくりにあなたが貢献、目指すはエキスパート相談員
シニアライフカウンセラー養成講座 受講者募集！
後援：北海道新聞社・札幌商工会議所・札幌弁護士会・札幌市社会福祉協議会・キャリアバンク
シニアライフカウンセラー認定資格で得られる知識
高齢者が抱える様々な困りごとや悩みごとを総合的にサポートし、解決へ導いていくのがシニアライフカウンセラーの役割です。
高齢者住宅／介護保険制度／健康・医療
見守り・後見制度／相続・遺言・生活支援
財産管理・税金／葬儀・墓／エンディングノート
コミュニケーション能力／お片付け・生前整理
初級講座 ●受講料／19,800円 2日分です）
Aコース 4月17日(日)・5月22日(日)・6月4日(土)・6月23日(木)
Bコース 4月18日(月)・5月21日(土)・6月5日(日)・6月24日(金)
A,Bそれぞれ1日ずつお選びください
Aコース・Bコースどちらを先に受講いただいても構いません。
会場・時間 道新プラザDO-BOX 札幌市中央区大通西3丁目6 北海道新聞社北一条館1階
時間：9:55~16:30（A・B両コースとも1講座50分・5講座行います）
● 受講料は税込、テキスト2冊分、認定料を含みます。お申込後にお支払い方法等をご案内いたします。
初級認定者は中級・上級講座も受講可能です。受講者には生涯あんしんパスポートプレゼント！
認定者数 初級787名、中級365名、上級127名が誕生しています（2016年2月1日現在）
この講座に関するお問い合わせ、お申し込みは
一般社団法人 シニアライフサポート協会
NPO法人 札幌高齢者住まいのサポートセンター
〒060-0052 札幌市中央区南2条東1丁目1-11第3泊ビル1F
シニアライフ相談サロン　代表理事　小番（こつがい） 一弘
TEL 011-200-0947 FAX 011-351-2611
詳細資料無料送付中！
詳細はホームページでご確認ください
シニアライフカウンセラー 検索

区社協・事業所等連絡先（南区）　○南区社協　582-2415　○南ヘルパーセンター　588-8621
○南相談センター　581-3294　○介護予防センターまこまない　581-1294
○南調査センター　588-8360　○南老人福祉センター　591-3100

総合センターからこんにちは　～大通西19丁目から福祉を応援～

総合センター１階アトリウムを無料でお貸ししています

総合センターの１階アトリウムは、正面玄関から3階まで吹き抜けになった開放的な空間となっており、絵画や手芸品といった作品の展示にご利用いただくことができます。展示に使用する机やパネルも無料で貸出をしておりますのでご活用ください。

また、福祉目的に限りアトリウム内での販売を行うことができます。

展示会・販売会については事前に申込みが必要となりますのでご相談ください。

■問い合わせ■　札幌市社会福祉総合センター受付　電話 614－2948

札幌高等養護学校産業科の陶器販売の様子
毎年開催されています

こちら情報センター　～福祉の情報収集は情報センターにおまかせ～

親子のための絵本のよみきかせ会

【日　　時】 4月18日（月）10：30～11：30
【会　　場】 札幌市社会福祉総合センター 3階　第3会議室
【参 加 費】 無料
【定　　員】 親子30名（先着順・定員になりしだい、締め切らせていただきます）※3／11（金）～申込受付開始
【予定内容】 ＮＰＯ法人子育て応援かざぐるまさんが、絵本の読み聞かせと一緒に、絵本選びの参考になるお話をしてくれます。
【お申込み・お問い合わせ先】 情報センター資料室
電話　614－2001／FAX　615－2666

※FAXでお申込みをされる方は、電話番号またはFAX番号を必ずご記入ください。

「親子あそびのえほん」

武本　佳奈絵 // 文
平澤　朋子 // 絵
あすなろ書房

絵本とあそびを組み合わせたワークショップを行う二人組が、こどもに人気のある、なつかしくて、かんたんにできるあそびをイラストと一緒に紹介。

わらべ歌あそび、言葉あそび、体をつかったあそびなど、親子でコミュニケーションとスキンシップがとれる楽しいあそびが、たくさん掲載されています。

広告

トーアレガートパレス
サービス付き高齢者向け住宅

- 平成26年 北区北31条西4丁目にオープン(12階建・104戸)
- 地下鉄南北線「北34条駅」から徒歩3分（交通至便）
- 24時間職員常駐の安心・安全・快適な住まい
- 月額利用料金（食費込み）　介護居室（1R:Aタイプ）188,300円
　一般居室（1R:Aタイプ）138,300円
　〃　（1R:Bタイプ）143,300円
※一般居室残り少なくなっています

入居相談・昼食付見学会
随時開催中
※昼食ご希望の場合は事前にお申し込み願います。

場　所　トーアレガートパレス
（北区北31条西4丁目3番18号）
※南北線「北34条駅」5番出口後方1分
申込先　0120-163-063

入居者募集中

資料請求・お問い合わせ先：（株）トーアいこいの杜　入居相談室（札幌市北区北31条西4丁目3番18号）0120-163-063

区社協・事業所等連絡先（西区）
○西区社協　641-6996　○西ヘルパーセンター・あんしん24西　613-4020　○西相談センター　618-3294
○西区第２地域包括支援センター　661-3929　○調査センター　632-5686　○西老人福祉センター　641-4001

情報トピックス　～札幌市社協からのお知らせ～

札幌市市民後見推進事業における市民後見人第1号が誕生しました

札幌市社会福祉協議会は、平成26年度から、札幌市が実施する「札幌市市民後見推進事業」を受託し、市民後見人の養成に取り組んでまいりました。

このたび、養成研修を修了した市民後見人候補者が成年後見人として選任され、活動を開始することになりました。

現在、弁護士や司法書士といった専門職などの協力を得ながら、市民後見人が適正・円滑に後見業務を行えるように支援をしております。

今後、市民後見人候補者の皆さんには、フォローアップ（継続）研修を通じて、養成研修で得た知識を維持・向上していただく予定です。

養成研修の様子

福祉除雪協力員、企業・団体による除雪ボランティアの皆様、ありがとうございました

福祉除雪の協力員は、1月末現在で、個人・企業・団体を併せると3,369名で、昨年度より80名以上の増加となりました。協力員と活動いただいている皆様、福祉除雪協力員の調整にご尽力をいただきました町内会関係者や除雪の依頼に応じていただきました企業・団体の皆様に厚くお礼を申し上げます。

また、2月には、下記の11団体のご協力のもと、全市で53世帯の自力で除雪が困難な高齢者や障がい者世帯のガラス窓の周辺や灯油タンク・ガスボンベ廻りの除雪、敷地内の雪の移動といったボランティア活動が行われました。

今後も、福祉除雪協力員・単発除雪ボランティアの協力団体を積極的に募集していきますので、活動にご協力いただける皆さまは、地域福祉係（下記参照）へお問い合わせ願います。

≪企業・団体による除雪ボランティア協力団体（敬称略、順不同）≫

㈱東芝北海道支社・北海道東芝グループ、連合北海道札幌地区連合青年委員会、札幌防犯健全協力会、北海電気工事労働組合、ほくでんユニオン本部青年委員会、㈱日立国際電気北海道支社、アサヒビール㈱北海道工場、イオン北海道労働組合、サントリー労働組合札幌支部、KDDI株式会社、札幌スノーバスターズ

※下線は今年度からの協力団体

札幌市社協のお問合せ先

社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会
法人本部

〒060-0042
札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター3階
電話（011）614-3345（代表）
FAX（011）614-1109

【地域福祉本部】
総務部
総務課・経営財務課・展示ホール　614-3343
社会福祉総合センター　614-2948
情報センター資料室　614-2001
地域福祉部
地域福祉係　614-3344
札幌市共同募金委員会　614-3532
生活福祉係　614-0169
【介護事業本部】
介護事業部
管理係 訪問介護係・支援事業係　623-0001

地域福祉部
ボランティア活動センター　623-4000
福祉人材研修係　623-0010
ほっとプラザ　623-4010
さっぽろ子育てサポートセンター　623-2415
高齢者・障がい者生活あんしん支援センター（権利擁護係）　632-7355
【地域包括ケア本部】
施設福祉部
施設福祉係　614-1002
養護老人ホーム札幌市長生園　614-1171
地域包括部
地域包括係　623-4021
調査係　623-4022

※札幌市保養センター駒岡は4月1日よりリニューアルオープンいたします。

区社協・事業所等連絡先（手稲区）
○手稲区社協　681-2644　○手稲ヘルパーセンター　684-8050　○手稲相談センター　683-3294
○介護予防センター中央・鉄北　682-1294　○手稲調査センター　686-2750

情報トピックス　～札幌市社協からのお知らせ～

ご寄付ありがとうございました

2015年11月24日	ファンドレイジングプロジェクトメンバー 様	209,660円
2015年12月11日	札幌防犯健全協力会 様	50,000円
2015年12月14日	牧野　隆子 様	11,744,416円
2015年12月21日	一般財団法人札幌信用金庫社会福祉基金 様	70,000円
2015年12月22日	㈱ツルハホールディングス 様　ユニ・チャーム㈱ 様 車椅子10台（社会福祉協議会 各部署で使用しています）	
2015年12月24日	宗教法人真如苑　北海道本部 様	500,000円

札幌防犯健全協力会 様

一般財団法人札幌信用金庫
社会福祉基金 様

㈱ツルハホールディングス 様
ユニ・チャーム㈱ 様

宗教法人真如苑 様

ご寄付にかかわるご相談は、総務課でお受けしております。（電話 614−3343）

さっぽろ地域福祉検定　～クイズに答えて景品をゲット！～

「さっぽろ地域福祉検定」は、札幌市社協の地域福祉推進にご協力いただいている企業とともにお送りいたします。今回は明治安田生命保険相互会社様に応援していただきました。

景品

Jリーグロゴ入りフェイスタオルを20名様に！

明治安田生命は、タイトルパートナーとしてJリーグを応援しています

第19回の問題はこちら！

Q 今回は「保養センター駒岡」からの出題です。保養センターは札幌市のどの区にあるでしょうか。

A　豊平区　　B　南区　　C　手稲区

明治安田生命　札幌支社
5年ごと配当付組立総合保障保険
進化する保険
ベスト＋スタイル
〒060−0005
札幌市中央区北5条西6−2　札幌センタービル6F
TEL（011）241−7206
明治安田生命は「札幌市　見守り・訪問活動」に協力しています

クイズの応募方法

①住所 ②氏名 ③電話番号 ④クイズの答えを記入のうえ、下記までハがきかFAXでご応募ください。
平成28年4月11日(月)必着

〒060-0042　札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉協議会　地域福祉課　検定クイズ係
【FAXの場合は(011)614-1109まで】

応募多数の場合は抽選のうえ当選者を決定いたします。当選者の発表は景品の発送をもって行います。

≪1月号の答え C（やさしっぽろメンバーズ）が正解です。皆さまも是非、メンバーズの一員になりせんか？≫

「さっぽろ地域福祉検定」にご協力いただける企業・団体を募集しています！

「さっぽろ地域福祉検定」のクイズの景品を提供いただける企業・団体を募集しています。ご協力いただいた場合は、本誌を通じて広告PRをさせていただきます。クイズの景品は、20名分ほどご提供をいただければ幸いです。詳細については、地域福祉係（11ページ参照）までご連絡ください。